



SPM通信

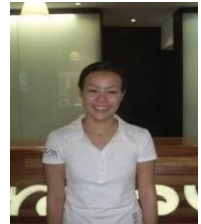
*** 2009年 7月号 ***

23JUL, 2009



MANAVA SUITE RESORT TAHITI

***マナバ・スイート・リゾート・タヒチ ***
日本人ゲストリレーション： 田之上 愉香 (たのうえ ゆか)



タヒチのお勧め自然スポットを紹介します！第二弾

長く滞在されるお客様の中には、レンタカーを借りて島内観光に出かける方が多く、今回はそんなお客様にお勧めのスポット、ティアレイにございます「アラホホの潮吹き穴」と「ファアルマイの滝」を紹介いたします。



まずはアラホホの吹き穴。[写真：左]どんな場所にあるのかと思いきや、道路沿いの一角にあります。日によって多少勢いは違いますが、波の荒い日には勢いが強く、水しぶきが飛んできますのでご注意ください。

そしてもう一つは、ファアルマイの滝。[写真：中・右]道沿いに日本語表記付きの看板が出ています。そこから5分ほど細い道を進むと駐車場があり、そこからは歩いての散策となります。緑豊かな川沿いの道をたどり、一つ目の滝まで約10分。二つ目、三つ目の滝まで約20分。タヒチの植物に囲まれながら、木陰でのハイキング。どなたでも楽しんでいただけるかと思えます。

また、当ホテルには、ご宿泊のお客様用地下駐車場がございますので、島内を自分たちのペースで観光したい！という方はレンタカーを利用してみてはいかがでしょうか。

モーレア・パール・リゾート&スパ
日本人ゲストリレーション： 比嘉（ひが） 歩美



今月は、日本からのお客様でビーチでのウェディングがありました。

6月はジュンブライドで特に日本ではウェディングが多かったのではないのでしょうか。モーレアパールでも2カップル、日本からのお客様が当ホテルのビーチでウェディングを挙げました。天気が少し不安定だったにもかかわらず、式の時にはとてもきれいに晴れ、皆様とっても喜んでいらっしゃいました。



いくつかあるウェディングのうち、一番シンプルなウェディングが“Pa’ i Miti”セレモニーです。このウェディングは夕方、夕日が沈み始める午後4時から始まります。新郎新婦はウェディングドレスに代わる真っ白なパレオに着替え、フレッシュな花冠と花のレイをつけ、カヌーに乗ってビーチに登場します。タヒチアンミュージックとタヒチアンセレモニーマスターに迎えられ、まず一枚写真をパチリ！大きなポマレ椅子に座り、タヒチ語のみのセレモニーが始まります。

セレモニーの中ではモーレアのこと、それから夫婦の役割、誓いがあり、そして指輪の交換、そしてセレモニーマスターがお二人にタヒチ語のお名前をプレゼントします。それからココナツのお水で二人の結びつきを祝福し、伝統的なタヒチアンキルトの“ティフェイフェイ”でお二人を包みます。お二人を永遠に結びつける意味があります。その後、お二人のタヒチ語のお名前を歌ったタヒチアンダンスを披露します。そしてダンサーと一緒に踊ってください。とってもいい思い出になりますよ！

その他、このパイミティウェディングにスパマッサージが含まれているPaii miti Manea や豪華ディナーの含まれているTe Mana セレモニーなどたくさんのチョイスがあります。また、“プライベートモツ”でセレモニーを行うこともできます。ただ、場所をモツに変えただけで48,000cfp プラスとなりますので、もしプライベートモツで、と考えている方には、65,000cfp をプラスし、プライベートモツでのウェディング、ランチ(お飲み物も含まれます)そしてプライベートエクスカッション(シャーク、エイ、フィッシング…)が全部一緒になった豪華な一日を楽しんでいただくようにお勧めしています。(8時30分から16時30分まで)

またタヒチ語でのセレモニーは、もしよろしければ私が通訳としてお客様に付き添うことができます。ただ、ブローの通訳ではございませんので、日本語の出来はどうか多めに見てくださいませ。

ハネムーンの皆様は多くの方が既に式を挙げてからこちらにいらっしゃいますが、ポリネシアに来た記念にポリネシアンウェディングでまた一つ、思い出作りをする方も増えてきています。白いパレオと素敵なお花を身につけたポリネシアン新郎新婦になって、青いラグーンを背景に写真撮影してみませんか。そして“Just Married”ハガキに加えてみたらいかがでしょう！

—こちらのお客様からポリネシアンウェディングの感想をいただきました—

2009/6/30（火）晴れ、夢の楽園タヒチで結婚式を挙げました。当日は、朝から風が強く、楽しみにしていたカヌーでの入場が危ぶまれましたが、式直前に弱まり、妻と一緒に波に揺られながら、司祭者が待つ浜辺へと向かいました。式場は浜辺の上にタヒチの草花が絨毯のように敷き詰められ、とびっきりでかい椅子が用意されており、到着早々に式が始まりました。

式は司祭がタヒチ語で話され、それをコーディネータのあゆみさんが日本語に訳された形で行われましたが、指輪交換の時に砂浜に落としたり、なかなか指に入らなかったりとハプニングがある中、途中のお祝いの舞いなども特に問題なく行われ、沈み行くタヒチの夕日と数多くの旅行者に見守られながら無事に終了しました。タヒチの人や気候は本当に穏やかで、この地で式を挙げられた事は一生の思い出になりました。

最後に通訳という大役のみならず、我々の雑用まで笑顔で引き受けてくれて、こなしてくれたあゆみさんには本当に感謝しております。ありがとうございました。妻共々お礼を申し上げます。そして、またいつかこの夢の楽園に戻って来ようと帰りに飛行機で誓う二人でした。



マニヒ・パール・ビーチ・リゾート&スパ
日本人ゲストリレーション： ホカフウ さつき



マニヒといえば、海。

マニヒは、ラグーンも南太平洋も驚くばかりの透明度と魚群の豊かさで知られています。南太平洋でのダイビングはもちろん、言うまでもなく素晴らしい海の世界をご覧頂けますが、シュノーケリングでもマニヒの海を満喫していただけます。

当ホテルでは ドロップオフでのシュノーケリング・ツアーを実施しています。ボートで外洋に出て、沢山の魚達と共にシュノーケリング・ツアーをお楽しみ頂けます。

シュノーケリング・ツアー (天候次第・実施時間の変更があります)

*所要時間： 1時間

*料金： 1900cfp/人

*最少実施人数： 2名様より

*実施日： 日月火水木土 午後14時 / 金曜日 午後13時

また、ラグーン内にも素晴らしいシュノーケリングポイントがあります。

プレミアム水上バンガローの正面にぽっかりと浮かぶ小さな珊瑚礁があり、バンガローまたはテラスより10分～15分位で到着します。

私はこの小さな珊瑚礁が大好きで、昔はお休みの日は勿論仕事がある日でも終了後毎日通っていたほどです。この珊瑚礁に行くまでも、大きくてカラフルな魚達に出会えますので、お客様にも必ずお薦めして泳いで行って頂き皆様ご満足されます。

マニヒにお越しの際は、ぜひこの小さな珊瑚礁に行ってみてください。きっと気に入られると思います。

＊ボラボラ・パール・ビーチ・リゾート＆スパ＊
日本人ゲストリレーション： 鈴木 義嗣（よしつぐ）



ハイバ祭りも終盤に入っております！

今回は、HEIVA I BORA BORA 2009（ボラボラのハイバ）本番編をご報告させていただきます。
6月26日から始まりましたボラボラ島のハイバ祭りは7月18日をもってメイン期間が終了いたしました。
メインイベントの一つ、歌とダンスの公演は非常に興味深く見ごたえがあり、あっという間の3週間でした。
（日本からのお客様も約9割のお客様が歌とダンスの公演を観覧されました。）



今年のダンス部門の順位は下記の通りとなっております。

- 1位 Faanui（ファアヌイ）
- 2位 Nunue（ヌヌエ）
- 3位 Tiipoto（ティイポト）
- 4位 Anau（アナウ）
- 5位 Amanahune（アマナフネ）

今年は、公演中から評判の高かった当リゾートの近く、Faanui（ファアヌイ）地区が優勝、Nunue（ヌヌエ）地区が準優勝いたしました。各チームには当ホテルスタッフも何名か参加しており、公演後は写真撮影可能でお客様もダンサーと一緒に撮影タイムとなっております。

ハイバ祭りは、8月2日まで開催され、ヴァイタペの町にできた仮設のレストラン、露天等はこの日をもって全て撤去される予定です。

たくさんの方で賑やかだったヴァイタペの町が一気に寂しくなってしまいますが、また楽しみは来年まで・・・。

